

2015年度立命館大学 学びのコミュニティ集団形成助成金 選考結果および採用説明会のお知らせ

「2015年度立命館大学 学びのコミュニティ集団形成助成金」について、厳正な選考の結果、以下の団体の採用が決定しました。

■採用団体一覧（順不同）

<衣笠>

- アジアのゲートウェイは「里山づくり」からはじめよう会 -日本最古の里山生駒と最新の里山 OIC を結び合う会- ●MBF.com ●立命館ミュージカルサークル ●立命館大学国際法研究会 (RILC)
- International Development Field Camp For Myanmar & Japan Youth Leaders ●アメニモマケズ
- the Room of Art Museum (RoAM)
- 『世界平和博物館ユースネットをつくろう会』-韓国ノグンリ・済州島ユースキャンプをめざして-
- 大船渡リターンズプロジェクト ●Who's house Rits house (フーズハウスリッツハウス)
- SDA (Sustainable Development in ASEAN) ●若者世代の「戦後70年談話」研究会
- 日吉町まちおこし研究会 ●リッツファーム ●ワタノハスマイル立命館 ●カモシネマ実行委員会
- そよ風届け隊 ●MoonWalkers ●立命館大学お弁当企画委員会 ●日越友好会 ●20HIVE
- まるっとふくしまプロジェクト

<BKC>

- フードマイレージによる地産地消促進プロジェクト ●ヘルスケアテクノロジーズ●RiSA.
- しょうどしまーず ●ヘルスポ+R ●GARS ●ルートプラス ●Purpose
- Research Unit “imaginaryShort” ●学生団体 Clown

<OIC>

- チームスマイルコミュニティ ●RIPP (立命館茨木パートナーシッププロジェクト) ●watnow
- 競争力養成プログラム ●茨木ご当地ソフトクリームプロジェクト ●丹後プロジェクト
- GENSAI プロジェクト ●WABI・SABI ●i-Generations

以上41団体（団体名に下線がある団体には、別途助成金額について説明を行います。）

■採用説明会 **※この採用説明会への参加をもって「正式採用」となります。**

日時：6月24日（水）18：00～19：30

場所：<衣笠> 研心館632 <BKC>ラルカディア R101

<OIC>C棟2階 C271

*代表、副代表、会計の全員もしくはいずれかが参加してください。（代表と会計の出席が望ましい）

無断欠席された場合は、採用取り消しとなる場合があります。

*出願のあったキャンパスでの出席を基本とします。（やむを得ず出願キャンパス以外の説明会に出席する場合、事前に出願したキャンパスの学生オフィスまで相談すること）

■個別面談

面接選考での講評、今後の活動支援を含めた「個別面談」を実施します。（詳細は採用説明会で連絡。）

なお、本助成金は来年度も募集予定です。今回不採用となった団体はぜひ来年度再チャレンジしてください。

審査内容は「講評」に記載していますが、確認したい場合は窓口までお越し下さい。

以上

出願団体各位

2015 年度立命館大学学びのコミュニティ集団形成助成金 講評

2015 年 6 月 23 日 学生部

本助成金は、キャンパス内外での正課外の多様な学びの集団形成を支援することを目的とした助成金制度です。学部内での学びの集団活動、学部を超えた多様な学びの集団活動、学外での学びの集団活動など、立命館らしい学びのコミュニティを増やしていくことを目指しています。

本助成金の対象となる活動は、以下のものです。

(1) 本学の教育課程の目的を達成するために行う集団(グループ)活動

学部での学びを深めようとする正課外活動や、学部の専門性を超えて総合大学として展開しているさまざまな学びのフィールドで目的を達成するために行っている集団活動など

(2) 学内外のコミュニティ形成を促進することを目的とした集団活動

学内や学外の地域や社会の一員として自らが参加するコミュニティをベースとして、問題の解決や文化の発展、地域づくりに集団として参画している集団活動など

(3) 本学の教学理念を活かして社会の要請に応えることを目的とした集団活動

立命館大学の教学理念(平和と民主主義)を活かして社会に発信する集団活動など

本助成金設置より4年目となる今回は、過去に採用歴のある団体から 23 団体、新規出願が 34 団体、計 57 の団体からの出願がありました。団体のメンバー構成としては、学部ゼミや小集団科目、大学主導のプログラムや留学、クラブ・サークル等課外活動をきっかけに発展した団体や、過去当助成金採用団体の活動を発展させた取り組みを行っている団体など、多様な団体形成の様子が伺えました。

選考は、上記趣旨合致の確認と、活動実績、実現したい目標の明確さ、計画の具体性および実現可能性、の評価項目において行いました。選考の結果、総合評価および各指標について具体的かつ明確に活動が検討されており、支援を得ながら活動を実現することが可能であると判断された 41 団体を採用団体としました。

本助成金は、「全ての学生が何らかの自主的活動に参加する」、「正課・正課外の枠を超えて主体的に学びのコミュニティを形成する」ことを目的に、財政的支援だけでなく、教室・備品貸与など学内の資源を積極的に活用できるよう支援していくことを目的としています。また活動内容、調査・研究等を進めていくにあたって必要な人的支援は、各団体の推薦者と連携しながら、他団体や関連する教職員との橋渡しを行いますので、積極的に活用してください。みなさん各団体の今後の活躍を期待しています。

なお、学びのコミュニティ集団形成助成金は来年度も募集を行います。今回、残念ながら採用とならなかった団体についても再出願が可能ですので、ぜひ来年度に向けて活動を更に発展させ、再挑戦してください。

以上